

一 般 質 問 通 告 表

平成24年第2回始良市議会定例会（6月21日（木） 午前9時開会）

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1. 湯元 秀誠	1. 市の予算は地元 購買で	<p>今年度の始良市ゴミ指定袋の入札について</p> <p>（1）入札法はどのような仕方であったか。市内の業者の参加は何社か。</p> <p>（2）落札価格、入札条件、入札状況を問う。</p> <p>（3）入札の際、地元購買の推進を含め、入札の際の配慮の検討は十分なされたか。</p> <p>（4）始良市への企業誘致、企業育成を積極的に推進する一方で市の予算の事業費が市外の業者の納入であることについて市長の考えを問う。</p> <p>（5）市の予算が広く市民が購入し活用されるケースでは、その資金は市内で循環できることが市の活性化に繋がると思われる。また、地元企業においては、雇用、固定資産税など市の経済や財源への貢献は大きいものがある。県内の有力企業の閉鎖、撤退が相次ぐなか、県内に2社しかないポリエチレン製造企業で、始良市で40年以上の操業実績があっても今は必死の企業努力がある。市長は、始良市のトップセールスマンとして働くと市民に言われているが、地元購買なくして始良市のトップ営業マンと言えるのか疑問である。市長の見解を問う。</p> <p>（6）このゴミ袋の入札のケースの件を機に地産地消を念頭に多面的要素を</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1. 湯元 秀誠	2. 自然エネルギーを積極的に	<p>加味しながら地元購買の入札に明白な仕組みを導入し考慮すべきである。市長の考えを問う。</p> <p>(1) 化石燃料の大量消費からの脱却を掲げ、持続可能な定住社会へと世界の時代の流れは変わろうとしている。</p> <p>国内においては、震災による原子力発電所の破壊で、放射能汚染が広範囲に拡散し、安全を信じてきた全国の全ての原子力発電所は停止の状態である。ここに来て、自然エネルギーの研究、導入が加速し始めている。</p> <p>先月に「鹿児島県小水力利用推進協議会」が県内 40 か所の河川や用水路に 2017 年度までに小水力発電施設を建設し、5 万世帯分の電力を賄うと発表した。国内最大規模、事業費 240 億円、年内着工、来年稼働を目指すとある。</p> <p>① 始良市はこの 40 か所に含まれているのか。含まれているとするならば設置場所の調査、決定はなされたか。</p> <p>② 企業からの出資や融資での事業計画であることから、全国から注目が集まっている。企業参加はどのように募るのか。各自治体の負担割合はどうなっているか。</p> <p>③ 小水力発電への取組みは、全国のなかで 10 数年前から自治体で進めているところもある。この種の国の交付金や補助金の導入事業はどのようなものがあるか問う。</p> <p>④ 始良市は決して水が豊富とはいえないが、広く水田地帯であり、一つ</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1. 湯元 秀誠		<p>の市で源流から海までの水系を有し、この小水力発電の取組みは魅力的である。市の今後の取組みを問う。</p> <p>(2) 住宅用太陽光発電導入補助金の設置はできないか。</p> <p>① 市が今年度から移住定住促進条例を創設し、人口増への取組みを本格化した。今後の人口増に拍車を付けるために住宅用太陽光発電導入支援対策補助金制度の設置はできないか。</p> <p>② 霧島市では今年度も 6,800 万円の予算見込みで国の補助とあわせての取組みである。市が取組むとすれば補助の比率はどれくらいとなるか。</p>	市長
2. 法元 隆男	<p>1. 今後予想される医療費増大対策について</p> <p>2. 須崎用地等の交通アクセスについて</p> <p>3. 文化財等の整備について</p>	<p>先の3月定例議会において、国保税値上げの条例改正と、併せて一般会計からの繰入れを可決した。現時点ではやむを得ないと理解するが、今後医療費増大は最重要課題として位置付けるべきである。今後どのように取組むか考えを問う。</p> <p>須崎用地の企業誘致は、ここにきて順調に成果を上げていると評価できる。課題は近接の加音ホールを含め、交通アクセスをどのように整備するかにかかっている。考えを問う。</p> <p>(1) 曾木の門の屋根改修についてどのようになっているか問う。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>教育委員長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
2. 法元 隆男		<p>(2) 千鳥公園の椋鳩十説明案内板について、現在の場所は利用者の目につかない位置にある。南側の遊具のある近辺に移設すべきであると思うがどうか。</p> <p>(3) 龍門滝上部、かわせみの滝、ほたるの滝へ続く遊歩道を金山橋下流へ延長することによってすばらしいコース（ゴールデンコース）になると考える。整備することはできないか問う。 (龍門滝→遊歩道→龍門司坂→さえずりの森→高倉展望台→龍門滝上部、かわせみの滝、ほたるの滝→金山橋→遊歩道経由龍門滝)</p>	教育委員長
3. 上村 親	仮称「松原小学校」建設について	<p>平成 27 年開校予定の仮称「松原小学校」建設に関する設計委託及び建設工事について</p> <p>(1) 設計委託は、公募型プロポーザル方式で実施されているが、何社の応募があったのか。業者名と設計内容の分担比率はどのようになっているのか。</p> <p>(2) 設計に伴う条件等はあるのか。 (地産地材等の使用)</p> <p>(3) 建設工事は、25～26 年度と考えるが、一括発注になるのか、分割発注にするのか。また、業者については、市内業者を主体にするのか。それとも県内・県外業者も含むのか。</p> <p>(4) 建設工事には、多くの職業種が伴うと思うが、できるだけ地域活性化のため、市内業者に発注を考えないか。</p>	市長 教育委員長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
4. 里山 和子	1. 子育て支援について	<p>(1) 子ども・子育て新システムの導入が検討されているが、この導入に対してどのように考えているか。また、市内の幼稚園や保育所からはどのような意見が出されているのか問う。</p> <p>(2) 保育所の現在の待機者数は何人で、解決の目途は立っているのか。</p> <p>(3) 今後イオンやヤマエ久野（株）等の企業誘致、松原の区画整理地の保留地売却等による、保育の需要が大幅に増えてくると見込まれるが、どのような対策が考えられているのか。</p> <p>(4) 兵庫県相生市では子育て応援都市宣言をし、11 項目の子育て支援策が実施されているが、先進地を参考にして、もっと子育て支援を進める考えはないか。</p> <p>(5) 家庭で子育てしているお母さん達の不安に応える施策は考えないか。</p>	市長
	2. 住宅リフォーム助成事業の実施を！	<p>曾於市、西之表市、出水市に始まり、今年度は薩摩川内市、鹿児島市でも助成事業がスタートした。</p> <p>鹿児島市では一般世帯向けに 1,000 件募集、10 万円の補助、子育て、高齢者世帯向けに 300 件募集、20 万円の補助でスタートしたところ、子育て、高齢者向けでは、初日に 350 件余りの申込みがあり、大盛況だったと報道されている。</p> <p>住宅リフォームするのに、10 万円でも 20 万円でも補助があればと、皆がどんなに待っているかが証明されたところである。</p> <p>消費税が上がる前に急いで、来年度</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
4. 里山 和子	<p>3. 太陽光発電パネル設置に補助を！</p> <p>4. 30人学級の拡大を！</p>	<p>から導入を検討できないか問う。</p> <p>霧島市では平成23年度563件の家庭等のパネル設置に補助を行い、7,900万円支給している。1件当たり平均14万円の補助になっている。(国・県の補助制度もある。)</p> <p>平成21年度からスタートし、平成24年度も当初で6,800万円予算化され、必要があれば補正で増額されるところ。県内でも10市で取組まれているので、始良市でも検討できないか。</p> <p>小中学校の施設は、防災計画で避難所に指定されていたり、降灰時のクーラー設置の場合でも、太陽光発電パネルがあれば、一部電力を賄えることもあり、小中学校の太陽光発電パネル設置は必要と思われるが、未設置校への設置を進めたらどうか。</p> <p>鹿児島県は小学1年生と2年生の30人学級を実施しているが、全国的には大変遅れている状況である。</p> <p>小学1年生と2年生で25人学級で勉強し、3年生になると40人学級という例もある。学力をつけなければならない3年生から4年生、5年生から6年生のクラスで40人学級がどのくらいあるのか。当面3年生から4年生の2学年だけでも30人学級の実現はできないか問う。</p>	<p>市長 教育委員長</p> <p>教育委員長</p>
5. 谷口 義文	1. むし歯予防について	<p>脳神経、内臓疾患の原因ともなるむし歯は、日常生活に於いて大きな障害要因となる。特に乳歯から永久歯にはえかわる小学生の頃は歯が柔らかく、むし歯になりやすい。この成長期に、</p>	教育委員長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
5. 谷口 義文		むし歯予防の習慣を身につけることが大切である。本市の小学校では、歯の健康についてどのような取組みがなされているのか。	市長
	2. 医療費抑制について	国保税も値上がり、その財政状況は今後も厳しく、その収支は赤字体質になっている状態だ。厚労省が自立して健康で生活できる「健康寿命」を算出、示した。健康増進が進めば、医療、介護関連の予算抑制にもつながる。本市では「健康寿命」をのばす健康づくりの取組みをどう考えるか。また、医療費抑制につながる後発医薬品（ジェネリック医薬品）の促進ははかられているのか。	市長
	3. 救急病院について	本市では救急告示医療機関（救急指定病院）は2箇所である。果たして急患の多い中この2箇所で妥当なのか。2機関の受け入れ体制等も含めて、市民の理解、意見も様々である。救急医療のあり方、検討課題も含めての取組みを示せ。また、行政、消防、医師会との連携、話し合いはなされているのか。	市長
	4. 宿泊施設等の整備について	デリカフレンズ、イオンと今後の企業の進出も予定され、あいらびゅー号も本格運行され順調に客足も伸びている。本市もいよいよ通過型から滞在型へとなりつつある中で、受け入れ体制の強化、宿泊施設の整備（誘致）も急務である。取組みを示せ。 旧サンピアあいらの現状はどうなっているのか。持ち主の玉昌会の今後の方針等は把握しているのか。	

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
5. 谷口 義文		また、両進出企業建設地付近は、道路幅も狭い所があり、今後は混雑も予想される。道路拡幅等の計画を示せ。	